

行政に生かせる財政・経済知識

○講座のねらい

本県の財政状況と財政改革への取組み、市町村の財政状況と今後の課題について理解するとともに、国内外のリアルタイムの経済情勢や、日頃身近に目にする事が多い経済指標等日々の生活に密着した経済への知識を深め、業務に生かしていく。

○対象者

受講を希望する職員

○日程

第1組 令和4年11月21日(月) 1日間
第2組 令和4年11月22日(火) 1日間

○会場

自治研修センター(午前9時40分までに集合)

○予定人員

各組60名

○カリキュラム

○講師

(株)インソース
梅原 喜文
その他の講師
県財政課、
県市町村課



午前	午後
(9:50~10:00) ・オリエンテーション (10:00~10:55) ~県財政課~ 「県の財政状況と今後の課題」(仮題) ・地方財政の役割 ・地方財政の現状 ・地方財政の最近の動向 ・鹿児島県財政の今後の課題 (11:10~12:00) ~県市町村課~ 「県内市町村の財政状況と今後の課題」(仮題) ・県内市町村の財政状況 ・市町村財政運営の課題	(13:00~16:00) ~梅原講師~ 「行政に生かせる経済知識」 ・経済と自治体の関連を知る ・経済を知るにあたり必要な情報を整理する ・経済指標を見る視点を養う ・日経新聞の読み方を学ぶ ・まとめ (16:00~) ・閉講

※本研修は、令和3年度まで実施していた、「わかりやすい行財政」と「行政に生かせる経済知識」の研修を統合したものです。

【令和3年度受講生のアンケートから】

- 新規事業に対する基本的な考え方などについて理解できた。近年よく聞くプライマリーバランスについて理解することができた。
- 国の動向等をしっかり注視したうえで、今後も地方財政状況の「見える化」等に取り組んでいく必要があることを学ぶことが出来た。
- 景気をよくするための金、物、人の流れを体系づけて説明いただき、国全体の資金の流れが理解できた。